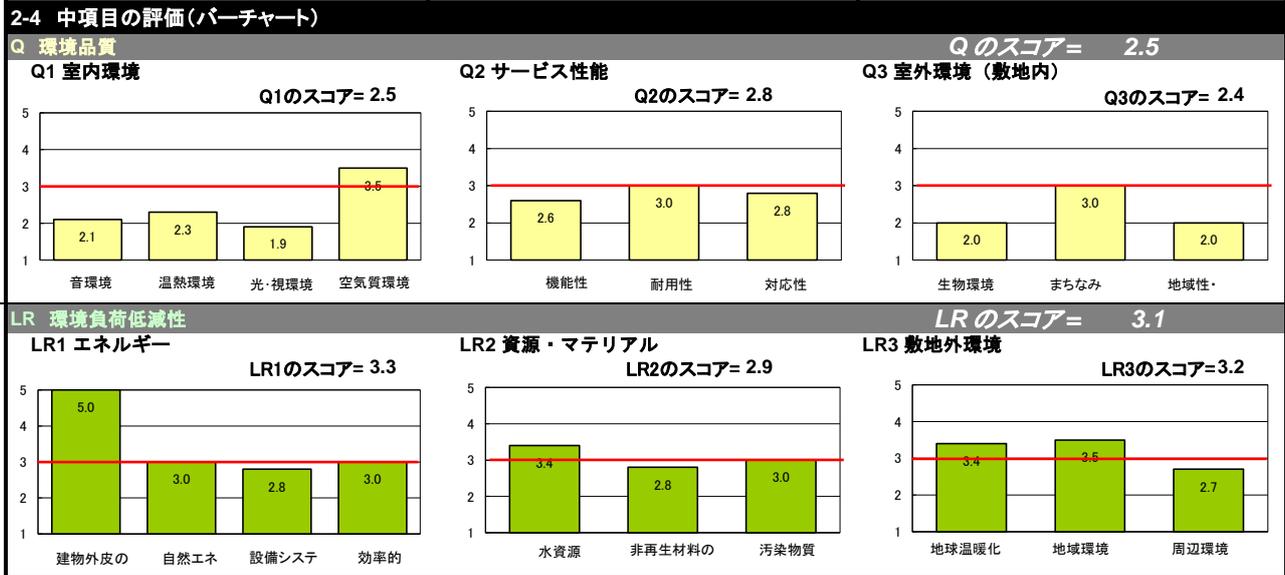
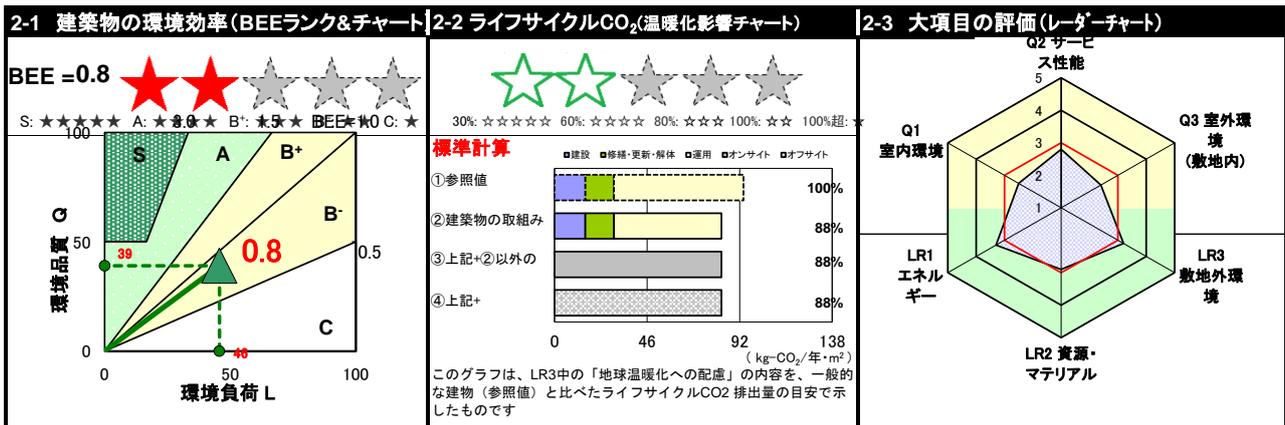
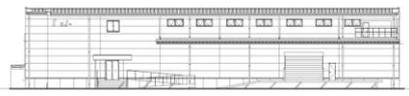


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社ダンレイ新工場新築工事	階数	地上2F
建設地	茅ヶ崎市萩園字上ノ前670番外11筆	構造	S造
用途地域	準工業地域・準防火地域	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,640時間/年(想定値)
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年5月 予定	評価の実施日	2021年7月12日
敷地面積	2,689 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業(株)厚木支社建築一級建築士事務所
建築面積	1,676 m <sup>2</sup>	確認日	2021年7月12日
延床面積	3,078 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業(株)厚木支社建築一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	県道46号線沿いの工業地域内に、事務所及び倉庫の複合用途でS造・2Fの建物を計画した。	<b>その他</b> 0
<b>Q1 室内環境</b>	建築材料は、告知対象外及びJIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 0
<b>LR1 エネルギー</b>	0	<b>LR3 敷地外環境</b> 駐輪場(バイク含む)・駐車場及び荷捌き用車両の駐車施設を確保している。車両出入口はIN・OUT共それぞれカケイの専用にして、周辺道路の渋滞緩和対策としている。
<b>Q2 サービス性能</b>	耐用年数の長い内装材及び空調・給排水配管を使用。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>	躯体と仕上げ材が容易に分別可能な工法の採用	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される